



2009年6月 議会報告

... 質疑 ...

広島駅南口開発株式会社の経営状況について

平成17年6月議会で37億円の貸付が可決され、経営改善をはかるということでしたが、今回5期ぶりの損失計上となりました。しかも人件費削減といいながら、今年度、あらたに市のOB職を1人雇用しています。当社は第3セクターとして成立していますが、「天下り」のために準備されたポストなのではないか！と結構つまんだ質問をしてみました。

答弁：これからの修繕計画のために一人追加人員が必要。来年は一人退職が決まっているため早目の補充が必要と考えた。

やめてから雇えばいいのに、無駄づかいになりませんか？



ボーナス 加算廃止案は否決！

平成2年度にバブルの頂点の折、人事委員会勧告で役職に応じた「加算」がされました。今、民間では賞与も激減しているというのに、“当時の「加算」”を折り込んだ期末手当(ボーナス)支給になります。市長、特別職、議員がその対象となります。

私たちは、議員提案で廃止案を提出しましたが「議会の中で十分な話し合いがなされないままの提案だ」ということで、賛成は得られませんでした。ちなみに、浜松市(政令都市)では、政令市移行時に廃止されました。

期末手当(ボーナス)の加算割合

市長・副市長	20%
局長・部長	20%
課長	15%
議長補佐	10%
議員	20%

緊急経済対策の“コールセンター”へ意見を付す！

政府の緊急雇用対策の一環で、市税・後期高齢者医療保険料、介護保険料、国民健康保険料、保育料の新規滞納者への納付勧奨のためのコールセンター設置計画として、今回約1億6667万円余が計上されました。しかし、このコールセンターの運営は民間に外部委託するため「強制力」は発揮できません。つまり、民間は「お支払いはお済みになりましたか？」

となり、市の職員だと「あなた滞納されてますよ。支払って下さい！」と言えるのです。まったく効果がない!?とはいませんが、ずいぶん意味がないことに税金を投入するのだなと思います。国から自動的におりてくるお金であっても、結局は私たちの税金なのです。

配偶者からの暴力(DV)被害者への定額給付金・子育て応援特別手当が支給されます。

定額給付金は平成21年2月1日を基準日にして、世帯主に書類が届き、申請の手続きがとれます。しかし離婚が成立していないDV被害者で、夫のもとを離れている女性やその子どもたちには現行のしくみでは届きません。DV被害者が申請することで、確実に定額給付金や子育て応援特別手当が届く仕組みをつくらなければなりません。広島市はその仕組みをつくりました。

対象となるおおよその世帯は54世帯ですが、本人申請なので水面下ではまだ対象世帯があるかもしれません。いまのところ広島市の予備費からの支給で、約140万円となる見込みです。

私としては、DV加害者が世帯主の場合、申請すれば妻分、子ども分も受け取れるのですから、法的には問題にできないことなのですが、感情的には許せません。

裁判員制度開始に伴う一時保育の無料化を！

平成21年5月21日より裁判員制度がはじまりました。いつ誰に依頼が来るかもわかりません。実際、自分にも裁判員の依頼があるかもしれません。ご自身の不在により著しい損害が生じる可能性があるなど一定の場合には辞退できる制度ではあります。しかし、裁判員をやってもよいと考えたときに、子育て中の人は、誰かに子どもを預けなければいけません。裁判所が出す日当には、保育サービスの利用料

は含まれていません。他の裁判員と比較すると不平等だと思います。国や都道府県で協議して、その負担軽減をすべきです。

私は、子育て支援の特別委員会で「広島市でも一時保育サービスの利用に対し、市がとりあえず負担する」ように提案しました。市としては、国の流れをみているところなので即答はできないようですが、注視して取り組んでいきます。

自費

による海外研修(ハワイ州) 7月5日～7月10日

(公費による海外視察には反対しています)

ハワイホスピス



ごくごく普通の一軒家で、5人の末期がんの方が、看護師とヘルパーなど3人によりケアを受けておられます。静かな時間がながれていました。

クワキニ病院



日本人が慈善で38床からはじめた老人ホームと病院です。日本人移民の汗と涙の結晶です。80代～90代の女性の方が目立ちます。

クィーンズ病院



がんをはじめ高度な医療を提供しています。女性の健康のためのセンターがあります。内部は癒し空間になっています。

今期の役割が決定!

特別支援学校が新しく建てられます。

文教委員

安心社会づくり対策特別委員会副委員長

広島県後期高齢者医療広域連合議会議員

政権交代したらどうなるのか?

NEW

スタッフからまにわさんへ

問 答



この1年間厚生委員長として頑張ったことは?

↑ 情報公開の徹底と迅速な公表をすること

高齢者虐待、新型インフルエンザなど早期発見情報やその後の対応を市民にいち早く公表する。

↑ 総合計画の中に“がん”施策を入れたこと

がん対策について、いままで全く記載がありませんでした。明確に“がん”をいれて、病院機能や患者支援の仕組みを構築する。

↑ 福祉施設のバリアフリー化の見直しをしたこと

以前からある福祉施設や新設施設のバリアフリー化の総点検をすること。

↑ 子どもの権利の条例(仮称)の制定を推進すること

条例の内容など吟味しながら、制定に向けて市民などへ啓発をする。



ごあんない

リレー・フォー・ライフ開催!! がん患者や家族らが、がん征圧への願いや連帯を目指して24時間歩き続けるイベント「リレー・フォー・ライフ」が開催されます。

マンモグラフィー検診車もやってくる(無料だよ!)

日時: 2009年9月22日(火) 13:00 ~ 23日(水) 13:00 (雨天決行)

場所: 旧広島市民球場 参加費: 1,000円

詳しくはホームページをご覧ください。URL <http://rfl-hiroshima.jp/>